

記入例：直前期の決算書で“当期純損失”がある場合

経理的基礎に関する申立書
(当期純損失について)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

京 都 府 知 事 様
京都府 保健所長

申請者 株式会社〇〇産業
氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

① 前期において純損失が発生した原因

令和4年3月決算において純損失 510 千円が発生していますが、これは、 _____

損益計算書から転記ください。

_____によるものです。

② 当期決算で純利益を計上するための対策

_____により、合計残高試算表（中間決算書）において当期純利益
3,060 千円を計上しており、令和5年3月決算では当期純利益を計上できる見込みです。

※合計残高試算表（中間決算書）を添付してください。

記入例：直前期の決算書で“繰越損失金”がある場合

経理的基礎に関する申立書
(繰越損失金について)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

京 都 府 知 事 様
京都府 保健所長

申請者 株式会社〇〇産業
氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

① 繰越損失金が発生している原因

令和4年3月決算において繰越損失金 4,500 千円が発生していますが、これは、

貸借対照表から転記ください。

によるものです。

② 繰越損失金を解消する計画

により、令和9年3月決算において繰越損失金を解消します。

※繰越損失解消計画表を添付してください。

記入例：直前期の決算書で“当期純損失”があり、かつ“繰越損失金”がある場合

経理的基礎に関する申立書
(繰越損失金及び当期純損失について)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

京 都 府 知 事 様
京都府 保健所長

申請者 株式会社〇〇産業
氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

① 繰越損失金が発生している原因

令和4年3月決算において繰越損失金 4,500 千円が発生していますが、これは、

貸借対照表から転記ください。

によるものです。

② 前期において純損失が発生した原因

令和4年3月決算において純損失 510 千円が発生していますが、これは、

損益計算書から転記ください。

によるものです。

③ 当期決算で純利益を計上するための対策

により、合計残高試算表（中間決算書）において当期純利益
3,060 千円を計上しており、令和5年3月決算では当期純利益を計上できる見込みです。

※合計残高試算表（中間決算書）を添付してください。

④ 繰越損失金を解消する計画

により、令和9年3月決算において繰越損失金を解消します。

※繰越損失解消計画表を添付してください。